

土砂災害に気をつけましょう！

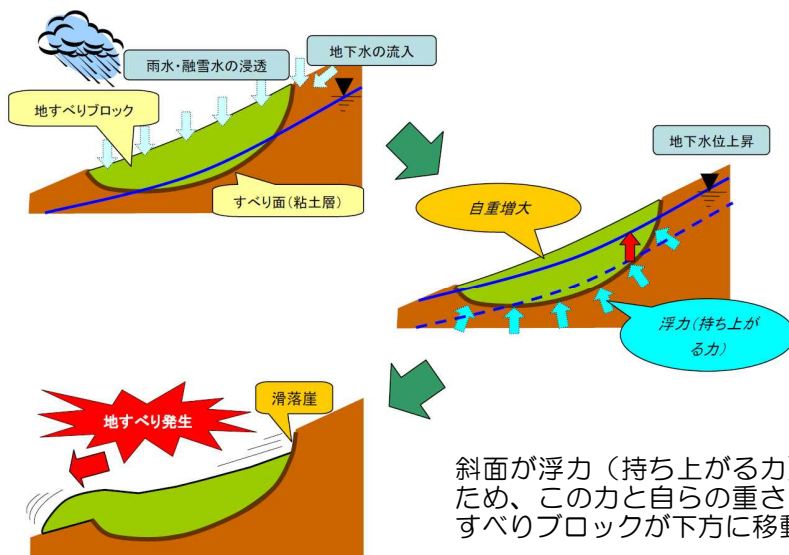
平成 30(2018)年 9 月
芳賀農業振興事務所

今年は、6月に西日本を襲った「平成30年7月豪雨災害（西日本豪雨）」や、9月の北海道胆振東部地震で発生した崖崩れによる土砂災害等で、非常に多くの命が犠牲になるとともに、農作物にも多くの被害が発生しています。

秋分の日を過ぎましたが、過去には10月に台風が上陸しています。引き続き台風等の災害に備えましょう。

《 地すべりメカニズム 》

斜面の地下に水を通しにくい層が存在すると、大雨の際などに地下水位が上昇します。



斜面が浮力（持ち上がる力）をうけるため、この力と自らの重さによって地すべりブロックが下方に移動します。

土の移動が始まった当初は、様々な前触れ（前兆現象）が現れます。代表的なものは亀裂、はらみ出し（斜面の押し出し）、樹木の傾き、井戸水の濁りなどです。前兆現象を発見したら、市町等に情報提供するようお願いします。

《 日頃から心がけましょう！ 》

- 災害発生時には、人命第一に避難し安全の確保に努める！
- 市町が作成するハザードマップ等を活用し、避難経路を確認する！
- ため池・水路を適正に管理し、計画的に整備・補修する！
- 農業者自らが実施可能な農業施設の補強対策や、日常メンテナンスを行う！



とちまるくん©栃木県

大雨や地震があると、土砂災害が起きやすくなる。
すぐ逃げられるような備えが必要になるね。

「農業防災メール」に登録すると、「防災情報」が入るまる。

登録をお願いするまる。

防災メール登録
QRコード

